



## インタビューや観察データを基にした 質的調査の方法を学ぼう！

質的調査は昨今、地域診断、ワークショップ、インタビューのまとめ、グループワーク、アンケート調査票の項目づくり、業務改善、リスクマネジメントや商品コンセプトづくりなどに対して、数値では表せない具体的な内容や実態を把握することに有効です。この講座では質的調査の基礎的な方法を学び、実際にグループワークを体験し、実践力を養うことを目的とします。質的研究に必要な調査デザイン力とデータの分析手法についての押さえておきたい基本的なことを学びます。

日時	令和5年8月5日(土) 10時00分～16時00分
講師	県立広島大学保健福祉学部保健福祉学科人間福祉学コース 教授 田中 聡子
会場	サテライトキャンパスひろしま 504 中会議室 (広島市中区大手町 1-5-3 広島県民文化センター5階)
対象	社会福祉関連職およびマネジメントやワークショップに携わる方
定員	15名
受講料	3,000円
申込締切	令和5年7月14日(金)
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター 公開講座係 〒723-0053 三原市学園町1-1 電話：0848-60-1120 (平日9時00分～17時00分) FAX：0848-60-1134 メール：mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp

※講座の詳しい内容と申込方法は、2ページをご覧ください。

令和5年度公開講座「インタビューや観察データを基にした質的調査の方法を学ぼう！」

	1	質的調査方法の特徴を学び、調査デザインを設計し、体験しよう。	田中 聡子
内容	<p>人々のニーズは社会的、文化的、歴史的な文脈に依存し、一定程度変わります。そこで、仮説がはっきりせず、問題が不明瞭な場合は、機能的なアプローチが必要となります。</p> <p>新しい発想で課題解決を行う場合の探索的な方法による実践課題の明示と解決方法について、質的調査の基本的事項、対象者の選定、データ収集方法、分析方法とプレゼンテーションまでの一連の方法までを学びます。</p>		
受講条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講座の受講にあたって、マスクの着用は個人の判断にゆだねます。</li> <li>・ 飛沫感染を防ぐために、受講者間の会話はできるだけ小さな声で、短時間のうちに済ませるようお願いします。</li> <li>・ 咳やくしゃみの際には、咳エチケットにご留意ください。</li> <li>・ 熱がある場合、風邪症状がある場合、だるさや息苦しさなど普段と体調が違っていると感じる場合、出席をご遠慮ください。</li> </ul> <p>※新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、やむを得ず、公開講座を中止または延期する場合があります。</p> <p>※お申し込みの方は受講条件にご承諾いただいたものといたします。</p>		
申込方法	<p>下記の県立広島大学ホームページ上 URL「申込フォーム」またはQRコードからお申込みください。</p> <p><a href="https://www.pu-hiroshima.ac.jp/ques/questionnaire.php?openid=798">https://www.pu-hiroshima.ac.jp/ques/questionnaire.php?openid=798</a></p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>※申込の方へ受講案内をメールで通知します。メールフィルター設定をされている場合は、@pu-hiroshima.ac.jp ドメインからのメールを受信できるよう設定をお願いします。</p>		